

JAふくおか嘉穂のご案内

REPORT 2017 年上半期ディスクロージャー



平成 29 年 9 月

目 次

I 地域貢献に関する取組み	1
●協同組織の特性	
(1) 組合員数	
(2) 出資金	
1.地域からの資金調達状況	2
(1) 貯金積金平均残高	
(2) 貯金商品	
2.地域への資金供給の状況	3
(1) 貸出金残高	
(2) 制度融資取扱状況	
(3) 融資商品	
3.文化的・社会的貢献に関する事項(地域とのつながり)	4
(1) 文化的・社会的貢献に関する事項	
(2) 利用者ネットワーク化への取組み	
(3) 情報提供活動	
(4) 店舗体制	5
II 財務状況や事業に関する取組み	6
(1) 金融再生法開示債権	
(2) 自己資本比率	
(3) 主要勘定の状況	
(4) 有価証券等時価情報	

I 地域貢献に関する取り組み

●協同組織の特性

当組合は、飯塚市、嘉麻市、桂川町を事業区域として、農業者を中心とした地域住民の方々が組合員となって、相互扶助(お互いに助け合い、お互いに発展していくこと)を共通の理念として運営される協同組織であり、地域農業の活性化を目的とする地域金融機関です。

当組合の資金は、その大半が組合員の皆さまなどからお預かりした、大切な財産である「貯金」を源泉としております。当組合では資金を必要とする組合員の皆さま方や、地方公共団体などにもご利用いただいております。

当組合は、地域の一員として、農業の発展と健康で豊かな地域社会実現に向けて、事業活動を展開しています。

また、JAの総合事業を通じて各種金融機能・サービス等を提供するだけでなく、地域の協同組合として、経営理念に基づき農業や助けあいを通じた社会貢献に努めています。

●経営理念

JAの主役である組合員の営農と生活を守るため

未来に向けて組合員、地域とともに歩みます。

一、組合員・地域住民の信頼と期待に応える安心と満足の提供をめざします。

一、農業振興や地域社会に貢献できるJAをめざします。

一、心豊かなふれあいを通じ自己革新のできる人づくりをめざします。

(1) 組合員数

	平成29年3月末	平成29年9月末	増 減
正組合員数	6,119	6,076	△ 43
個 人	6,096	6,053	△ 43
法 人	23	23	0
准組合員数	10,843	10,972	129
個 人	10,797	10,926	129
団 体	46	46	0
合 計	16,962	17,048	86

(2) 出資金

(単位：口)

	平成29年3月末	平成29年9月末	増 減
正組合員	1,337,057	1,337,820	763
准組合員	581,434	584,801	3,367
処分未済持分	13,237	0	△ 13,237
合 計	1,931,728	1,922,621	△ 9,107

(出資1口金額 1,000円)

1. 地域からの資金調達状況

当組合では、組合員はもちろん地域住民の皆様や事業主の皆様からの貯金をお預かりしています。

普通貯金、総合口座、定期貯金、定期積金などの各種貯金を目的、期間、金額にあわせてご利用いただいております。

(1) 貯金積金平均残高

(単位：百万円、%)

	平成29年3月末	平成29年9月末	増 減
流動性貯金 (うち当座貯金)	38,106 (4)	38,023 (3)	△ 83 △ 1
定期性貯金 (うち定期積金)	82,998 (4,429)	83,381 (4,460)	383 (31)
その他の貯金	165	161	△ 4
計	121,269	121,565	296
譲渡性貯金	0	0	0
合 計	121,269	121,565	296

注1：流動性貯金＝当座貯金＋普通貯金＋貯蓄貯金＋通知貯金

注2：定期性貯金＝定期貯金＋定期積金

(2) 貯金商品

種 類	特 徴	期 間	預 入 金 額
普通貯金	総合口座 給与・年金等の受取り、公共料金の引落、定期貯金として貯める、自動融資で借りる、一冊で四役の便利な口座です。	出し入れ自由	1 円以上
	スーパー貯蓄貯金 預入残高に応じて、高い金利が適用されるので、多く預入するほど有利になります。	出し入れ自由	1 円以上
定期貯金	スーパー定期貯金 自由金利で高利回りの定期貯金です。	1 ヶ月～5 年	1 円以上
	大口定期貯金 1 ヶ月から預入できる大口資金の運用に最適です。	1 ヶ月～5 年	1,000万円以上
	変動金利定期貯金 半年に一度適用利率が見直しされる商品です。	3 年	1 円以上
定期積金	定期積金 目的に合わせた資金計画が無理なくできる積立貯金です。	6 ヶ月～5 年	月々1,000円以上
	会員制定期積金 「やすらぎ」 当組合の葬祭事業のご利用に対して料金の割引特典があります。	3 年～5 年	月々5,000円以上
	会員制定期積金 「寿積金」 当組合の年金受取のご利用に対して店頭金利上乘せの特典があります。	2 年～5 年	契約額 24万円以上500万円まで

*昨年度より県下統一商品として金利上乘せ定期貯金「燦※定期貯金」の取り扱いを開始しており、大変好評を得ております。

2. 地域への資金供給状況

組合員への貸出をはじめ、地域住民のみなさまの暮らしや、農業者・事業者のみなさまの事業に必要な資金を貸出しています。

また、地方公共団体、農業関連産業などへも貸出し、地域経済の質的向上・発展に貢献しています。さらに、住宅金融支援機構、(株)日本政策金融公庫等の融資の申し込みのお取り次ぎもしています。

(1) 貸出金残高（平成29年9月末）

(単位:百万円)

組合員等	地方公共団体等	その他	合 計
14,426	1,604	2,026	18,056

(2) 制度融資取扱い状況

(単位:百万円)

資金名	制度の概要	取扱実績
制 農 業 近 代 化 資 金	長期かつ低利の施設資金等の融通を円滑にするため、国が利子補給の助成処置を講じて、農業経営の近代化に資することを目的としています。	59
公 庫 資 金	農林水産業の生産力の維持増進及び、食料の安定供給の確保に必要な長期かつ低利の資金を農林水産業へ融通することを目的としています。	59
就 農 支 援 資 金	青年等が就農するために必要な研修、就農の準備に必要な資金及び施設等の設置に必要な資金を無利子で貸し付け就農の促進を図ることを目的とした資金。	28

(3) 融資商品

資 金 名	用 途	貸 出 限 度	貸 出 期 間
生活資金	貯金担保手形貸付	特に定めない	貯金額の範囲内
	定積担保手形貸付	特に定めない	掛込金の範囲内
	共済担保手形貸付	特に定めない	約款貸付に準ずる
営農関連資金	営 農 ロ ー ン	営農に必要な資金に繰り返しご利用できます。	300万円以内
	農機ハウスローン	農機具の購入、農業施設の取得等にご利用できます。	1,000万円以内
	軽 ト ラ 資 金	軽トラックの購入費にご利用できます。	150万円以内
	営 農 資 金	農地、施設等の取得及び増改築資金です。	所要資金の80%以内 (福岡県農業信用基金協会の債務保証付きの場合は所要資金の100%)
		農業機械等の取得、畜産、育成及び経営資金です。	7年以内(据置1年以内) *農業機械等の取得については10年以内
	アグリパワー資金	再生可能エネルギー発電・蓄電設備の取得にご利用できます。	5,000万円以内
	農業近代化資金	それぞれの制度に基づきご融資致します。	15年以内 (当組合を通じて設備を設置された場合は、20年以内)
マイホーム資金	住 宅 ロ ー ン (住宅資金を含む)	住宅用地の購入、住宅新築購入、増改築資金、他金融機関からの借換資金で	必要総資金額の100%以内かつ5,000万円以内
	無担保住宅ローン	住宅の増改築、改装補修や住宅関連施設資金です。	1,000万円以内
自動車購入	マイカーローン	自動車・バイク等の購入や購入時の付帯費用にご利用できます。	1,000万円以内
使途自由	ニューフリーローン	結婚・旅行・不意の出費に	500万円以内
	カードローン	特に定めない	300万円以内
教育資金	教 育 ロ ー ン	高校以上の就学資金や付帯する経費に対応専門学校も融資対象になります。	1,000万円以内
事業資金	農業外事業資金	賃貸用の住宅、アパート、店舗の取得、増改築にご利用できます。	所要資金の範囲内

*軽トラ資金については、当JAが独自に取り扱っている資金であり、低金利でご利用いただける商品となっております。

3. 文化的・社会的貢献に関する事項（地域とのつながり）

（１）文化的・社会的貢献に関する事項

□年金相談会の開催

・年金受給者や受給を間近に控えた方を対象に「年金相談会」を平日と第一、第三土曜日に開催しています。相談者の相談内容は多様化しており、専門の社会保険労務士より疑問や質問に答えて大変好評を得ています。

□被災地支援の取組み

・九州北部豪雨被災地（朝倉）へ義援金・物的及び人的支援を行いました。

□食の安全性への取組み

・農産物の生産者を対象にトレーサビリティ（生産履歴管理）を徹底し「安全・安心」な農産物の生産に努めています。

・水稻の残留農薬検査を行い安全・安心なＪＡふくおか嘉穂米の提供を行っています。

・「食と農の共生」の取組みの一環である『ふれあい市』で、生産者と消費者のふれあいを拡大するとともに、消費者の求める「安全・安心・新鮮」な農産物を提供するため、生産者を対象に栽培講習会、農薬安全使用研修会を実施し啓発独自講習会を実施しました。

□環境への取組み

・農業用プラスチックの回収活動を行っています。

・女性部によるペットボトルキャップの回収の取組みを行っています。

・各店舗、事業所から排出される資源の有効活用と、ごみの減量、資源化を図るため古紙等の分別回収に取り組んでいます。

□ＪＡファン作り活動への取組み

ＪＡ総合事業を幅広くＰＲするための、マスコットキャラクター「かほ兵衛」を制作するとともに、「食と農」を基軸に支所を拠点とした地域密着活動を展開し、協同組合の理解を深める活動に取り組みしました。

（２）利用者ネットワーク化への取組み

□ふれあいまつりの開催

・第20回を迎えた「ふれあいまつり」は、生産者と消費者を繋ぐ架け橋として「食の味体験」をテーマに、安全・安心な農畜産物のＰＲや消費拡大（地産地消）等、数多くのイベントのもと盛大に開催しました。

□年金友の会活動

・年金友の会々員の交流の場として、支部大会の開催、年金友の会保養の旅の実施、グラウンド・ゴルフ大会等の催しを行いました。

（３）情報提供活動

□毎月25～26日の家庭訪問日に組合員を主に広報誌（あぐりあーす）を約8,000部発行しています。

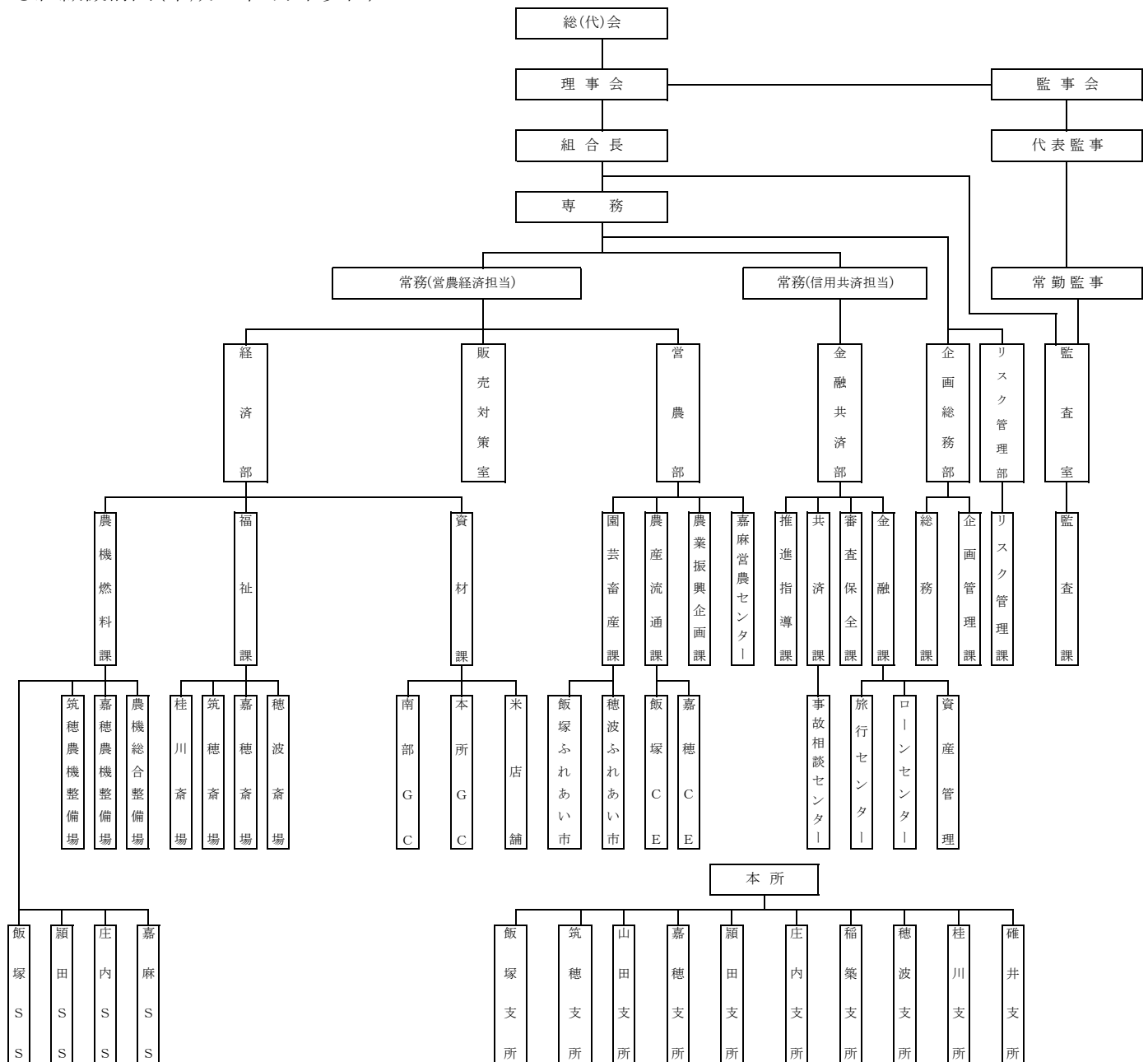
□本年度より年2回准組合員向け広報誌（あぐりあーすプラス）を発行します。

□ＪＡふくおか嘉穂のインターネットホームページによる情報提供を行なっています。

アドレス <http://www.ja-f-kaho.or.jp/>

(4)店舖体制

●組織機構図(平成29年9月末現在)



Ⅱ 財務状況や事業に関する取り組み

(1) 金融再生法開示債権（単体）

（単位：百万円）

債権区分	平成29年3月末
破産更生債権およびこれらに準じる債権	101
危険債権	192
要管理債権	2
正常債権	17,896
債権合計	18,191

注)

平成29年3月末から9月末までの間に、債務者区分の変更が必要となる重要な事象は発生していない。

(2) 単体自己資本比率（国内基準適用）

12.50%（平成29年3月31日現在）

注)平成29年9月末時点において、自己資本比率に大きな影響を与える経営・財務状況の変動は認められておりません。

(3) 主要勘定の状況

（単位：百万円）

債権区分	平成28年9月末	平成29年3月末	平成29年9月末
貯金	118,602	120,394	121,565
貸出金	18,786	18,276	18,056
預金	96,686	99,506	100,351
有価証券	847	834	634

(4) 有価証券等時価情報

【有価証券】

（単位：百万円）

種類	平成29年3月末			平成29年9月末		
	取得価格	時価	評価損益	取得価格	時価	評価損益
売買目的	0	0	0	0	0	0
満期保有目的	298	317	19	298	316	18
その他	536	536	0	336	336	0
合計	834	853	19	634	652	18

注記

- 1 9月末の有価証券の時価は、9月末日における市場価格等に基づく時価としています。
- 2 取得価格は償却減価法適用前、減損処理前のものです。